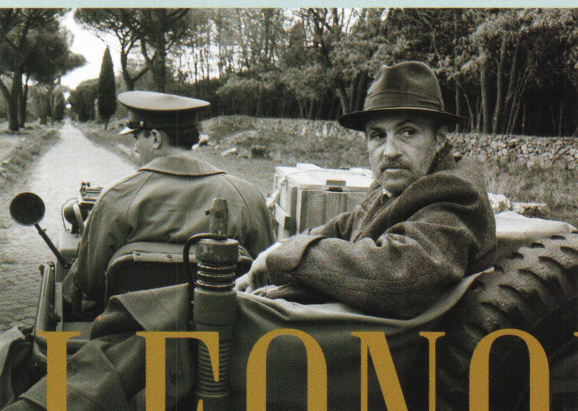
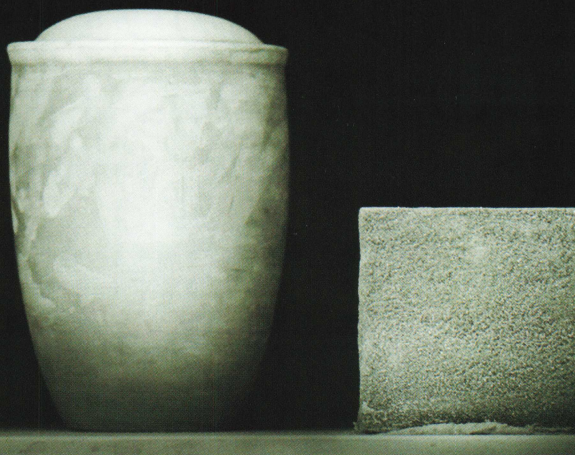


72nd Internationale
Filmfestspiele
Berlin
Competition
2022年
ベルリン国際映画祭
国際映画批評家連盟賞
イタリア映画祭2023
オープニング作品



LEONORA ADDIO

『グッドモーニング・バビロン!』『カオス・シチリア物語』
パオロ・タヴィアーニ監督作品

遺灰は語る

監督・脚本:パオロ・タヴィアーニ | 出演:ファブリツィオ・フェッラカーネ | 90分 | モノクロ&カラー | 配給:ムヴィオラ
後援:イタリア大使館 | 特別協力:イタリア文化会館 | ©Umberto Montiroli www.moviola.jp/ihai

パオロ・タヴィアーニ (1931~)

2つ違いの兄ヴィットリオとともに、ロッセリーニらに強い影響を受け映画の道へ。1977年、『父/パードレ・パドローネ』でカンヌ国際映画祭パルムドール受賞。1982年には『サン★ロレンツォの夜』が同映画祭審査員特別グランプリ。1984年、ピランデッロ原作の『カオス・シチリア物語』を発表。2012年『塀の中のジュリアス・シーザー』でベルリン国際映画祭金熊賞。2018年4月に兄が死去し、本作が、パオロが一人の名前で発表した初めての作品となる。

ノーベル賞作家の遺灰がたどる
トラブル続きの旅。
果たしてその顛末は？
主人公は、あるノーベル賞作家の「遺灰」。作家ピランデッ
ロは、死に際し「遺灰は故郷シチリアに」と遺言を残すが、
時の独裁者ムッソリーニは遺灰をローマから手放さなかつ
た。戦後ようやく遺灰が故郷へ帰還することになるが、
次々にトラブルが…。



ベルイマン、黒澤、ヴァルダ、オリヴェイラらのように。 その殿堂に仲間入りする重要な作品だ。—Screen Daily

★★★★★ 老大家のいつものタッチの軽やかさ!
—Cineuropa

★★★★★ あまりに美しい映像!
—Moviebreak

芸術と言わしめるものは何なのか?
その何かに引き込まれるように作品に魅入ってしまった。

草刈民代◎女優

日独伊は破れた 敗戦直後は伊も日も同じような状態だった
モノクローム画面は日本のその時代と一致する
大変な長旅の終わりが近づいて 画面が突然 見事な総天然色になる
更に ピランデルロ氏が死の20日前に書き上げた小説が
映像化されている とんでもないおまけ付きの映画なのだ
最後に 我々観客への拍手喝采で映画は幕を閉じる

久米宏◎フリーアナウンサー

自らの死が遺される者の負担にならぬよう、死ぬ前に徒歩で墓に向かう
人物を描いたピランデルロ(「自力で」関口英子訳「月を見つけたチャウラ」)。
己の遺灰の輸送をめぐる悶着が映画に添える
ユーモアの味まで予測していたのだろうか。

白崎容子◎「ピランデルロ短編集 カオス・シチリア物語」翻訳(須賀敦子翻訳賞受賞)

作家の遺灰をローマからシチリアに運ぶという設定がまずすばらしい。
しかしこれは冒険小説ではない。その過程は数々の映画の記憶、
ピランデルロやタヴィアーニ自身の過去作品を再俯瞰する旅になっている。
あの少年にまた会えるとは。

とりみき◎マンガ家

久々に思考の迷宮に閉じ込められた。ピランデルロの作品に
初めて出会ったときのような心地よさは暫くしてからやってくる。

長塚圭史◎劇作家・演出家・俳優

モノクロームで線描された軽やかな遺灰の旅。
残された者と去っていく者の間には、それぞれの旅がある。
思い出すことは信じること。
この映画は落穂拾いのように記憶を拾い集めていく。
灰になったあなた=フィルムとの旅を再び始めるために。

宮代大嗣◎映画批評

(順不同・敬称略)

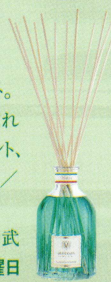
イタリア・フィレンツェ発ルーフフレグランスブランド

DR. VRANJES (ドットール・ヴラニェス)

ディフューザー来場者抽選プレゼント

下記劇場でご鑑賞いただいた方の中から抽選で1名様にプレゼント。
イタリアのすべてを包括する美しい海岸線にインスパイアされて生まれた
フレグランス(ITALIA)。煌めくアクアグリーンが美しいワイルドミント、
ベルガモット、ジンジャーを基調にした香りです。販売価格(500ml/
15,400円)

◆6/24(土) 初回来場者 ヒューマントラストシネマ有楽町/新宿武蔵野館/シネリーブル梅田/伏見ミリオン座 ◆公開2日目の土曜日
初回来場者 福岡 KBCシネマ(プレゼント日は劇場HP及び映画公式SNSにて)



エノテカ ガルビーノ(銀座)

産直の魚介類や鎌倉野菜など素材本来の旨味を大切に、「心とからだに優しい隠れ家イタリアン」。映画半券またはチケット画面提示で「イタリア産スパークリングワイン1杯サービス」。

◆6/23(金)~8/31(木) ※ディナータイム限定
〒104-0061 東京都中央区銀座3-3-12 銀座ビルディングB1F
TEL:03-6263-0955 日曜定休(メンテナンス休業日あり)



Bar Boga パール ポガ(吉祥寺)

美味しい食事やお酒をアットホームでオープンな空間で提供する、イタリアンレストラン&バル。映画半券またはチケット画面提示で「イタリア産スパークリングワイン1杯サービス」。

◆6/23(金)~8/31(木)
〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-13-6
古谷ビル1F TEL:0422-21-8570 (水曜定休)



SHIBUYA TSUTAYA

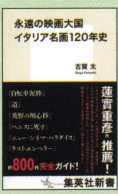
古賀太著「永遠の映画大国 イタリア名画120年史」から
ヴィアーニ兄弟の過去作をはじめ、イタリア映画の名作をピックアップ。

◆6/12(月)~SHIBUYA TSUTAYA 4F
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町21-6 QFRONTビル
TEL:03-5459-2000

銀座 萬屋書店

「遺灰は語る」に登場する映画の原作文学などイタリア文学を特集。

◆6/18(日)~7/15(月) 萬屋銀座書店
〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目10-1 SIX6階
TEL:03-3575-7755



関連書籍
「永遠の映画大国
イタリア名画120年史」
(古賀太著・集英社刊)
運賃重彦氏推薦!

6/23(金)夜の回 トーク決定! **7/9(日)** ※詳細はHP等でご案内します

新宿武蔵野館 **アップリンク京都**

監督オンラインQ&A(予定) **アフタートーク**

ローマよりパオロ・タヴィアーニ監督が出演。(止むを得ない事情で中止になる場合もあります)

F M C O C O L O
「Ciao765」のDJとしても知られる京都ドーナツクラブ代表の野村雅夫さんを迎えて。

6.23 ROADSHOW

有楽町イトシア イトシアプラザ4F
テアトルシネマグループ
ヒューマントラストシネマ有楽町
03(6259)8608 ttcg.jp

JR新宿駅中央東口 徒歩2分 武蔵野ビル3F
新宿 武蔵野館
03(3354)5670 shinjuku.musashino-k.jp

大阪 シネリーブル梅田 06-6440-5930
愛知 伏見ミリオン座 052-212-2437

7.7(Fri)【京都】アップリンク京都 075-600-7890 【兵庫】シネリーブル神戸 078-334-2126 7.8(Sat)【神奈川】横浜シネマリン 045-341-3180
7.8(Sat)【千葉】キネマ旬報シアター 04-7141-7238 7.14(Fri)【東京】アップリンク吉祥寺 0422-66-5042 7.29(Sat)【神奈川】川崎市アートセンター 044-955-0107
7.1【Sat】【大分】シネマ5 097-536-4512 7.8【Sat】【長野】上田映劇 0268-22-0269 7.14【Fri】【宮城】チネラヴィータ 022-299-5555 【福島】まちぽいいわき 0246-22-3394 7.21【Fri】【静岡】静岡シネ・ギャラリー 054-250-0283 【宮崎】宮崎キネマ館 0985-28-1162 8.11【Fri】【長野】松本CINEMAセレクト 0263-98-4928 8.18【Fri】【神奈川】あつぎのえいがかんkiki 046-340-0600 【栃木】宇都宮ヒカリ座 028-633-4445 【三重】連富座 0596-28-2875 近日【群馬】シネマテークたかさき 027-325-1744 【北海道】札幌シアターキーン 011-231-9355 【岩手】盛岡ルミエール 019-625-7117 【富山】ほとり座 076-422-0821 【石川】シネモンド 076-220-5007 【静岡】CINEMAe_ra 053-489-5539 【岐阜】CINEX 058-264-7151 【岡山】シネマ・クレール 086-231-0019 【広島】サロンシネマ 082-962-7772 【愛媛】シネマルナティック 089-933-9240 【福岡】KBCシネマ 092-751-4268 【佐賀】シアターシエマ 0952-27-5116 【熊本】Denkikan 096-352-2121 【大分】別府ブルーバード劇場 0977-21-1192 【鹿児島】ガーデンズシネマ 099-222-8746 【沖縄】桜坂劇場 098-860-9555